

# 新製品・新技術開発支援試験

平成14年度

岸 久雄、宮本正行、中山伸吾

県内産業の発展と振興に寄与するため、企業等が開発した新製品や技術の品質・性能評価にかかる試験に対して、当研究部で実施可能な試験を対象に支援試験を実施している。本年度実施分は以下の8件であった。

## 1. パネル曲げ強度試験

試験体：木質接着パネル（3体）

試験方法：木質パネル剪断試験機

## 2. 修景パネル曲げ強度試験

試験体：三方引スギ円柱（10体）

試験方法：万能試験機 中央集中荷重方式

## 3. 集成材曲げ強度試験

試験体：中断面集成材（スギ・ヒノキ）（10体）

試験方法：実大強度試験機 4点荷重方式

## 4. 集成材曲げ強度試験

試験体：スギ中断面集成材（4体）

試験方法：実大強度試験機 4点荷重方式

## 5. 耐震壁強度試験

試験体：木製耐震壁（3体）

試験方法：木質パネル剪断試験機

## 6. 集成材曲げ強度試験

試験体：中断面集成材（スギ・ヒノキ）（6体）

試験方法：実大強度試験機 4点荷重方式

## 7. 含水率測定試験（受諾）

試験体：スギ柱材 120×120×3000(mm)（10体）

試験方法：携帯式含水率計で測定後、切り出した試験片の含水率を全乾法により算出

## 8. 含水率測定試験（受諾）

試験体：ヒノキ柱材 150×150×6000(mm)（10体）

試験方法：携帯式含水率計で測定後、切り出した試験片の含水率を全乾法により算出